

第2次加須市交通安全計画 令和3年度取組結果

1 評価対象

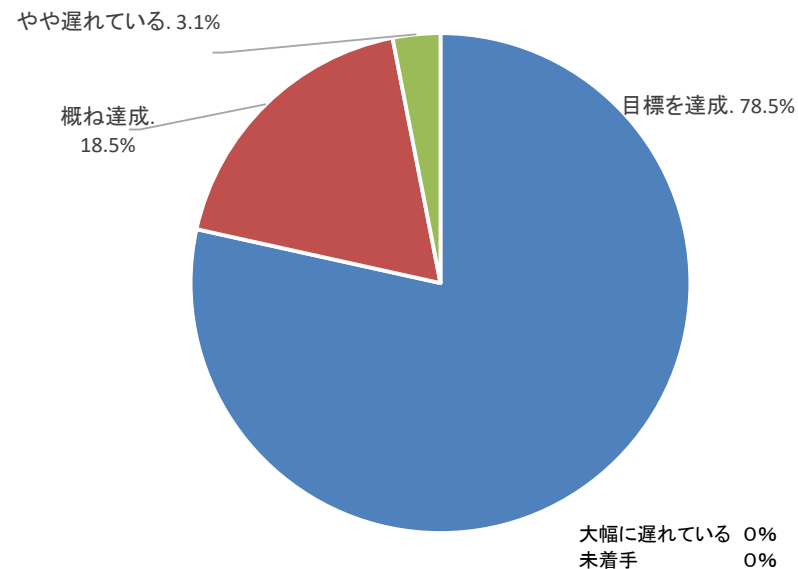
第2次加須市交通安全計画の取組72項目のうち、コロナによる影響があった7項目を除く65項目(再掲含む)を評価した。

基本方針		項目数	(評価外)
基本方針1	交通安全意識の向上	32	(5)
基本方針2	交通環境の整備	28	
基本方針3	救助・救急活動の充実	1	(2)
基本方針4	交通事故被害者支援の推進	4	
合計		65	(7)

2 評価及び内訳 ※詳細は次頁進行管理調書のとおり

評価区分	基本方針				合計	割合	
	1	2	3	4			
目標を達成	26	21	1	3	51	78.5%	96.9%
概ね達成	6	6	0	0	12	18.5%	
やや遅れている	0	1	0	1	2	3.1%	
大幅に遅れている	0	0	0	0	0	0.0%	
未着手	0	0	0	0	0	0.0%	
合計	32	28	1	4	65	100%	
コロナによる影響(評価外)	5	0	2	0	7	—	

【令和3年度 65項目取組状況評価】



3 評価方法

第2次加須市総合振興計画の評価の考え方にに基づき、次の5つの区分で評価した。

区分	評価の説明
目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成した。
概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。
未着手	何らかの理由により、事業の着手が出来なかった。
コロナによる影響	新型コロナウイルス感染拡大防止により、予定していた取組を実施できず、適切な評価ができないもの。

【コロナによる影響を含めた72項目取組結果】

